

・ ・ ・ 新着図書 ・ ・ ・

テーマ④ 「教育論」 等一覧

書 名	著者・監修等	内 容
複雑化 の教育論	思想家・武道家 神戸女学院大学 名誉教授 内田 樹	— 僕が考える「成熟」というのは 「複雑化」ということです（本文より） 教育とは何か？ 成熟とはどのような過程なのか？ 子どもたちに 何を手渡すのか？ 教育を支えるすべての人に贈る 希望の書。
子どもは 罰から 学ばない	教育アドバイザー 生徒指導スペシャリスト ポール ・ディックス	罰で脅しても、子どもが抱えている怒りは消えない。 教師のアクションは、知らない間に子どもにメッセージ を送っている。 目に見える一貫性は 優しさだ！
創造性と批判的思考 学校で教えることの 意味はなにか	OECD 教育研究 革新センター編著 西村 美由起 訳	本書で示すリソースは、11 か国の教員や学校のネット ワークによって開発、検証されたものであり、2021 年 の PISA 調査の革新的分野「創造的思考」の概念的 枠組みの開発にも貢献！プロジェクトに関与した数多 くの教員が求めるのは、二流のロボットではなく一流 の人間を育てる教育システムであり、その実現は世界 レベルの協働に大きく委ねられている。（「はじめに」から）
教師の流儀 正解のない問いを考える	特別支援教育士 スーパーバイザー 川上 康則	学校現場で教師が日々直面する、誰でもが陥りがち、 あるいは見過ごしがちでありながら、なかなか正解が 見つからないという様々な問題に対して、その本質を 解き明かす、解決への手がかりとヒント！
教室 マルトリートメント	特別支援教育士 スーパーバイザー 川上 康則	マルトリートメント：不適切なかかわり・養育 “教室”マルトリートメント：教室で行われる子どもの心 を傷つけるような不適切な指導を示す造語 —「明日は、笑顔で教壇に立ちたい。」— 子どもの心を傷つける毒語、威圧的・支配的態度などの不 適切な指導が発生する要因を、教育界の構造的な問題から 検討し、教師という職業に漂う不安に寄り添う。
アンラーン Unlearn のすすめ	マインドカウンセラー 学校コンサルタント 深見 太一	思い込みという枠を飛び越え自分らしい教師人生を手 に入れるために、教師人生・思考法・働き方・子どもへ の接し方、その全てをアンラーンする！今までのやり 方・考え方を手放し本当に大切なことだけ残していく！

「担任の先生や教育相談に関わる職員はもちろん、特に若い先生や管理職の先生にもぜひ読んでいただきたい内容です！」

札幌市教育センター 教育図書資料室（ちえりあ5階） 月～金 12:00～18:00

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/sodan/huzokushisetu.html>